

国立大学入学者選抜研究連絡協議会 の 活 動

国立大学における入学者選抜に関する研究の交流と協力を推進し、入学者選抜方法の改善に寄与することを目的に、昭和55年6月、各国立大学の入学者選抜方法研究委員会と大学入試センターで組織された国立大学入学者選抜研究連絡協議会（略称：入研協）の第16回大会が、平成7年6月1日(木)・2日(金)の2日間、横浜市のパシフィコ横浜会議センターで開催された。

総会及び研究会には、公・私立大学66大学127名の関係者を含む407名が出席した。公開討論会には、高等学校等からの60名を含む467名の参加者があった。

○ 第16回総会

来賓挨拶の後、平成6年度会務報告、役員の移動について、平成7年度事業計画等が承認された。

事業計画では、研究プロジェクトとして、多数の大学が共通して取り組むのにふさわしい研究課題を選定し、参加大学の調査研究結果について連絡協議を継続的に行うこととし、本年度は次の研究を推進することになった。

(1)「合否入れ替り率」に基づく大学個別試験と大学入試センター試験等の

選抜効果の評価

なお、将来「個別試験問題の評価と改善について」の研究を推進する方向で検討している。

○ 公開討論会

テーマ：

多様化する高校教育と大学入試
—新指導要領による高校教育の多様化から生ずる問題点にどう対応するか—

パネリスト：

石山 潤（神奈川県立松陽高等学校教諭）

市川定夫（埼玉大学理学部教授）

岩崎芳敬（都立富士高等学校長）

松田 晃（北海道札幌南高等学校教諭）

司会者：

山口 惇（横浜国立大学学生部長）

坂元 昂（大学入試センター副所長）

○ 研究会

【研究会 I】

① 清水留三郎（大学入試センター）

「入学者選抜における試験の効果の評価—合否入れ替り率を中心に—第2報」

【研究会 II】

② 村田隆起（京都教育大学）

「後期重点型の入試」

③ 土井日出夫（横浜国立大学）

「分離・分割導入による入学者の動向と入試方法—横浜国立大学経済学部の場合」

④ 藤芳 衛・石塚智一（大学入試センター）

「ペーパー・ペンシル・テストとコンピュータライズド・テスト方式の比較」

⑤ 越田 豊・常木和日子（大阪大学）、池田輝政・山田文康・前川眞一・鈴木規夫・清水留三郎（大学入試センター）

「記述式生物試験問題についての学力評価性能の分析—大阪大学前期日程試験問題を中心に—」

【研究会 III】

⑥ 小柳敏郎（帯広畜産大学）

「受験生に対するアンケート調査」

⑦ 神山 保・堀越昌子（滋賀大学）

「教員養成系学部における学生の分野別に見た満足度と資質」

⑧ 吉川信行・影井清一郎（横浜国立大学）

「小論文・面接入試における受験者の傾向と入学後の成績—横浜国立大学電子情報工学科の場合—」

⑨ 榊原正明（鳥取大学）

「センター試験と学内成績（一年前

期）について」

⑩ 千野直仁・平野勝朗（愛知学院大学）

「入学者の追跡調査」

【研究会 IV】

⑪ 平野光昭・渋谷昌三（山梨医科大学）

「高校調査書に記載された成績及び諸活動と医師国家試験の可否の関係」

⑫ 平野光昭・浅香昭雄・北原哲夫（山梨医科大学）

「推薦選抜における各評価・成績間の相関と入学後の成績の同選抜入学者と一般選抜入学者の比較」

⑬ 小橋 修・徳永 藏・山村則男・金関 毅（佐賀医科大学）

「推薦入学と一般選抜入学者の入学後の学内成績の追跡調査」

⑭ 奥原義保・北添康弘・瀬戸勝男（高知医科大学）

「調査書の点数を考慮した選択方法についての一考察」

⑮ 美原 恒（宮崎医科大学）

「宮崎医科大学入試改革の追跡調査（その二）」

○ 地区協議会

北海道地区、東北地区、中部地区、中国・四国地区、九州地区の5地区の地区協議会が大会時に開催された。

関東・甲信越地区、近畿地区の2地区の地区協議会は、別の日程で開催さ

れ、それぞれ情報交換等を行った。

○セミナー

第16回大会の関連行事として、セミナーが「入試データの基礎的分析手法」のテーマで5月31日に横浜ランドマー

クホール及びリハーサルスタジオにおいて開催された。

参加者は223名で、内訳は教員143名、事務職員80名であった。